

センター通信

平成 24 年 4 月 1 日

東日本大震災チャリティーイベント「絆・創・幸」に参加して

「自分ができることを持ち寄って、震災で被災された方を応援しよう!」の呼びかけに、太宰府で活動中のボランティア団体や有志が集まり、3月3日太宰府市総合福祉センターにて「東日本大震災チャリティーイベント」を開催しました。

タイトルは‘絆創幸・バンソウコウ’お医者様の様に大きな傷を治すことはできないけれど、泣いている子どもに貼って泣き止ませてあげることはできる。そんな小さな私たちにできること。絆を創って幸せになろう!の想いも込めました。物販、食バザー、ワークショップの他、今できる支援情報コーナー、被災地の写真展示なども行いました。



報告会では、現地へボランティアに行かれた2人の方からお話を聞き、東北に想いを寄せながら、私たちもこの街でつながっていくことが大切だと感じました。

館内いっぱいの方から、想いの先を選択する4つの募金箱に 143,939 円もの寄付が集まりました。それぞれにお届けし、メールと写真のお返事を送っていただいたことで、被災地にご縁もできました。

これからも私たちにできることで、被災地と太宰府、太宰府と太宰府の人と想いをつないでいきたいと思いません。私たちは‘絆創幸’を行ったことで、それぞれにできることが違うからこそつながることが必要だと、より強く思うようになりました。被災地支援の目的の下、私たちひとりひとりが‘絆創幸’



でつながれた有意義な1日でした。参加、協力してくださった全ての方に感謝します。ありがとうございました。



チャリティーイベント実行委員会
事務局 協働わーくす エ・コラボ



平成24年度にあたって



今、太宰府市では、NPO法人・ボランティア団体・その他様々な方々が行政と協働し、それぞれの特性を活かして、新たな社会システムを作ろうとしています。

その中で支援センターは、NPO・ボランティアの人材育成と活動の活性化、運営基盤の強化のための支援事業を基本に運営しています。そして平成24年度からは、過去の経験を活かし、登録団体がより支援センターを使いやすくするための環境づくりを、さらに積極的に展開していきます。

- 様々な相談に対応できるようにコーディネーターを増やしていきます。
- 登録団体がより使いやすい支援センターを目指し、各団体の連絡先としての「登録団体専用の受付電話の設置」(平成24年中スタート予定)と、**休業日を現在の水曜日から日曜日に変更**(平成24年6月1日スタート)、ただし**毎月最終水曜日はいきいき情報センター休館日のため休業日**とすることにしました。
(試行期間 平成24年6月～平成25年3月)
- 少人数の会議スペースとして、当センターの開放をしていきます。

また、この1年間、中学生からシルバー世代までの多くの方がボランティアを希望され、来所してくださいました。支援センターを通してボランティアを体験していただき、その後もボランティアを続けていらっしゃるという話を耳にすると、支援センターとしてお役に立てたのではないかと考えています。

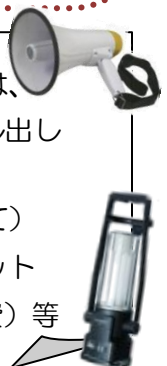
買い物帰りなどに気軽に寄っていただき、様々なアイデアや要望などをお話いただける場所を目指していきます。

また、従来の事業も再点検しながら、多くの方々と一緒に考え、行動していきます。今年度もよろしくお願ひします。

貸出できます！

太宰府市NPO・ボランティア支援センターでは、**支援センターに登録している団体及び個人の皆様へ**、備品の貸し出しを行なっています。活動に必要な方は、お気軽にお声かけください。

- 充電ランタン
- 書籍
- パソコン・プリンター（センター内にて）
- 印刷機・コピー機（有料）
- ハンディメガホン
- 介護用体験キット
- ボイスレコーダー
- A4ラミネーター（センター内にて・フィルム代実費）等





平成24年度 講座スケジュール



◎カウンセリング基礎講座

206・207号室 14:00~16:00

参加・資料代 100円

4/14(土)	自分を知ろう
6/9(土)	自分を伝えよう
8/11(土)	自分を変えよう
10/13(土)	他人のストレスと付き合いよう
12/8(土)	他人の援助を通じ成長しよう
2/9(土)	まとめ(フィードバック実習)

◎コーディネーター育成講座 初級

201号室 14:00~16:30

参加・資料代 100円

5/12(土)	フィードバックとシェアリング
7/14(土)	絶対的選択と相対的選択
9/8(土)	自己肯定
11/10(土)	ロールプレイ法①
1/12(土)	ロールプレイ法②



◎コーディネーター育成講座 中級

201号室 10:15~11:45

参加・資料代 100円

5/12(土)	困ったXさんに対応できるコツ
7/14(土)	グループをまとめるコツ
9/8(土)	コーディネーターとして危険回避のコツⅠ
11/10(土)	コーディネーターとして危険回避のコツⅡ
1/12(土)	ボランティアの現場で遭遇する困った事例を 検討する

◎ライフサポート あんしん講座

208号室 13:00~16:00

参加・資料代 無料

5/13(日)	やさしい遺言の知識と手続
7/8(日)	相続及び遺言の実務的事例
9/9(日)	円満な相続のためには
11/18(日)	公正証書遺言の作り方
1/13(日)	遺言の基礎知識
3/10(日)	成年後見制度と福祉

災害ボランティア講座の第一回は、2012年6月23日(土)「災害救援の全体像」です。
(参加・資料代は無料) 講師は未定のため、詳細はホームページをご覧ください。



申し込み・問い合わせは「太宰府市NPO・ボランティア支援センター」をお願いします。

太宰府市五条三丁目1番1号 いきいき情報センター 1階

平日 10:00~18:00 土・日曜日 12:00~18:00

(休業日 毎週水曜日、祝日、8月13日~15日、12月28日~1月4日)

電話 092-918-3633 ファックス 092-918-3644

E-mail dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

HP http://dazaifu-volusen.sakura.ne.jp/



～みんなの広場～「リタイアしてから見つけた楽しみ」

” うわーこのコース まだパンフレット配って10日もたたんに もう定員ちかい応募や、しかしこっちのコースは厳しそう、何か知恵を出さんとあかんナ・・・” これは或る日のいきいき情報センター内「NPO法人歩かんね太宰府」詰所での仲間内の会話、自分達で作った春の20コースのパンフを配布し、その応募状況を話していたところです。この「歩かんね太宰府」は6年前「長崎さるく」に刺激されて、わが町「太宰府」の恵まれた自然と他を圧する歴史遺産を知ってもらおう・・・と立ち上げた民間の独立法人です。会員約40人、実働者は30人程度ですが、今までは何の縁もなかった人達とその趣旨に賛同、以降自主運営して早6年、結構皆さんに周知され、それなりの実績を積んでいる団体です。概ね現役を卒業した人中心で、毎年春秋開催し年間1000人程度のお客様を各コースに案内し太宰府を楽しんでもらっています。

私はもともと関西育ち、勤務地が福岡だった20年前、友人知人も居ない当地にただ「太宰府」と言う全国区の名前に惹かれ居をかまえました。現役時代は正に「ベッドタウン」、定年を東京で迎え、さあ有り余る時間をどうしよう・・・と思案していた時、「歩かんね」立ち上げの話を知り、参加したのがそもそもの縁です。

今ではすっかり古参組になりましたが、よくぞこんな良い人が集まったナ・・・と言える位雰囲気の良い団体です。以前には夢にも思わなかった「案内ガイド」、勿論一から勉強もしましたが、やはり仲間の指導が一番、何とか真似事が出来る様になりました。勿論皆さんボランティアですが、会で決めた役割・担当にはホント忠実で期待以上の成果を上げてくれています。地図作りが得意なUさん、データ作りでは玄人はだしのIさん、腹話術も出来る元気者のKさん、現役友禅染作家のSさん、同じく窯元陶芸家のYさん、一人ひとり言っていたらキリがありません。現役時代の得意技を生かし、又新たに習得した技術で頑張り、楽しんでおられます。

しかし会員の最たる楽しみは、やはりお客様との対話、そして同好の士である会員間の程良い人間関係でしょう・・・。ボランティア活動はお客様に満足して頂く前に、まず自分が楽しくなければ続きません。現在私が嵌っているこの「歩かんね太宰府」、そこで過ごす時間は自分にとって貴重な癒しの時であり、又コース案内の最後にお客様から「有難う、楽しかった！」

の言葉を頂いた時、無常の幸せを感じます。この言葉を聞きたいが為に案内ガイドが続いている、と言っても過言ではないでしょう。ただこの団体は財政的には非常に厳しい運営です。しかしそれが続く限り、私もその一員として頑張りたいと願っています。 ビバ! 「歩かんね太宰府」

2012年3月 NPO法人歩かんね太宰府 市川舜一

